

未来を *select* 指

Fresh Mis. NEWS

FEB 2020

vol.8



皆さんこんにちは!!今年度 2 回目のフレミズ通信発刊となりました。もうすぐ新年度で慌ただしくなってくる方も多いかと思えます。4 月からのフレッシュミズ活動もより一層楽しいワクワクする内容にしたいと思えますので、皆さん今年も一年宜しくお願いたします。

今回の内容は、10 月に開催されたフレッシュミズ全国交流集会と 11 月に行ったフレッシュミズのとどいにいいてです。裏面では、全国交流集会でもテーマとなっていたSDGsについて少し説明があります!



第23回 フレッシュミズ 全国交流集会 in 東京

10月31日
~11月1日



第 23 回 JA 女性組織フレッシュミズ全国交流集会が令和元年 10 月 31 日から 1 日にかけて、東京で開催されました。本県からは部会長の根本静香さんと古川沙織さんが参加しました。交流集会 1 日目は、「フレミズ活動“わたしの一步”」作文コンクール最優秀賞受賞者の発表、基調報告として、子どもが作る“弁当の日”提唱者の竹下和男さんが講演を行いました。2 日目はSDGsのかかるた絵札づくりを参加者全員でおこないました。



参加報告1

根本静香さん

私は、フレッシュミズ部会会長 2 年目となりました根本です。先日、東京で行われました全国フレッシュミズ交流集会に参加してきました。私は三回目の参加となりましたが、交流集会は全国からの同世代のフレミズの方々に参加されるため様々な情報交換ができ、参加するごとに、とても良い経験をさせていただいています。

今回のテーマは「食の大切さを学ぼう伝えようフレミズSDGs」でした。子育て中の私にとっては、とてもピッタリなテーマでした。今回の交流会で学んだことを地元に戻ってからフレミズの仲間に伝えることはもちろんですが、家庭でも子供たちに伝え、今回得た知識を生かしていきたいと思いました。

今後の目標としては、フレミズの仲間を今よりも増やし、そしてフレミズの活動をする中で学んできたことを次世代にもつなげていきたいと思えます。我々の現在の活動を継続することで、将来、子どもたちに美しい日本を残せるように頑張りたいです。

参加報告2

古川沙織さん

今回で 23 回目を迎えた女性組織フレッシュミズ全国交流集会。30ha の稲刈りを前日に終わらせ根本会長とともに参加することができました。

会場につくとすぐ他県のフレミズメンバーが台風 19 号の被害はどうだったのかと心配して声をかけてくれました。

開催当日、首里城の火災がありショックをかくしきれない沖縄のメンバーまで心配してくれました。東日本大震災があり今度は台風被害に遭いと涙を浮かべながら心配してくれるメンバーもいて胸が熱くなりました。仲間の暖かさにふれ、始まった集会は「食のたいせつさを学ぼう伝えようフレミズSDGs」をテーマにしたものでした。

「子どもが作る弁当の日」提唱者の竹下和男先生の講演ではヒトが人間らしく成長するためにはいかに食が大切かを学びました。

SDGs をテーマにしたカルタづくりでもフレミズならではの考え方をお互いに出し合い話し合う中で誰一人取り残さない社会づくりに取り組むことができました。今回の交流集会で人の温かさにふれ、他県のフレミズでの活動に刺激をうけ、学び得たことを地元のフレミズ仲間と共有し、今後の活動につなげていきたいと思えます。

エス・ディー・ジーズ

SDGs

を、ちょっと勉強！！

SDGs ロゴ(下)と 17 の SDGs アイコン(右)



今回の第 23 回 J A 女性組織フレッシュミズ全国交流集でも SDGs をテーマにカルタ作りをしました。みなさんは、SDGs という言葉を聞いたことがありますか？研修会や講習会で耳にしたことがある人も多いのではないでしょうか。今回は、SDGs とは何か学びましょう！



SDGs とは何の略だか知っていますか？正解は「持続可能な開発目標 (Sustainable Development Goals)」の頭文字を取ったものです。未来の世代が豊かに暮らしていけるように、私たちが今やるべき目標を 17 項目に分類したものが、SDGs なのです。目標が一つではなく複数あるため最後に「s」がついています。これは 2015 年 9 月に国連の 193 の加盟国の間で採択されました。

SDGs は地球環境を守りながら、すべての人が尊厳をもって生きられる社会と、誰もが豊かな暮らしを継続的に営むことのできる経済を実現すること、また「誰一人取り残さない世界」を目指しています。

現在この 17 目標全てが順調に進んでいる国は一つもありません。上位の国でさえ、12「つくる責任、つかう責任」、13「気候変動に具体的な対策を」、14「海の豊かさを守ろう」、15「陸の豊かさを守ろう」の取り組みが遅れています。その中で日本は5「ジェンダー平等を実現しよう」と12、13、そして17「パートナーシップで目標を達成しよう」が課題となっています。

実際にSDGsに取り組もうとしても、何から手をつけていいかわからない、と思う人は多いと思います。SDGsの取り組みは日頃の女性部活動や生活に多く隠れています。消費者目線では、なるべくゴミを出さないよう工夫する。地域の食材を使用するなど、もうすでに行っていることも多くあります。大切なのは、現状をしっかりと把握し、自分がしていることをSDGsという物差しで測ってみることです。

日頃のフレッシュミズ部会の活動や女性部活動はSDGsを達成する最も近い活動です。ぜひ、活動とSDGsの繋がりを感じてみてください！

フレッシュミズのつどい

In 仙南シンケンファクトリー、山元いちご農園
令和元年 11月 11日

令和元年 11月 11日にフレッシュミズのつどいで J A みやぎ仙南が経営する仙南シンケンファクトリーと山元いちご農園を視察しました。シンケンファクトリーでは、施設見学と昼食をとり、山元いちご農園では農園の視察後、みんなでいちごパフェを食べました。

いちご狩りはできませんでしたが、いちごの圃場の説明を受け、普段では聞けないお話を聞くことができました。

いちご狩りは 12 月中旬ごろから始まりますので、皆さんも是非行ってみてください！



シンケンファクトリーでみんなで昼食！



山元いちご農園の圃場説明を受けるフレッシュミズ部員



あぐり家の食卓

検索

発行：J A 福島中央会 組織経営部
お問い合わせ：J A 福島女性部協議会 事務局 吉田
TEL：024-554-3037

令和2年、最初の活動はフレッシュミズの主張コンクール・交流会です！交流会では、ものづくりをしますので、ふるってご参加ください！